

基本構想

グローバルサッカー

宮崎のチームをJ1へ

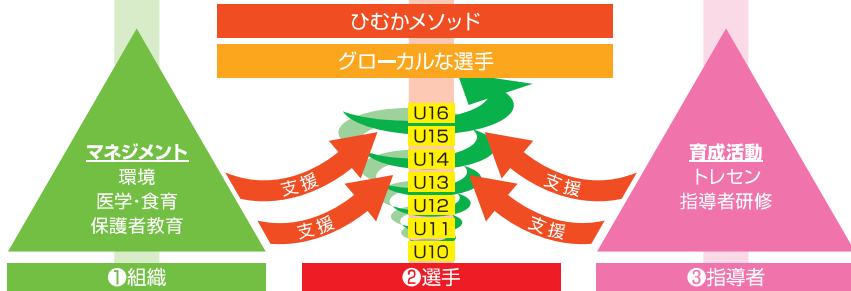
宮崎からJリーガー・日本代表

宮崎から世界で活躍する選手

2027宮崎国スポ優勝

目指すサッカー

賢守創攻「球際・トランジション・ハードワーク・スピード」



1 組織

組織的にブレインを集結！チーム宮崎を強靱に！



計画的にR-PDCAを回しながらビジョンの具体化を図る！

2027宮崎国スポ優勝

年	技術	食育	医学委員会	強化・マネジメント	発掘	協力	指導者育成
2026							
2025							
2024		・練習会帯同 ・日常生活の食事調査(年1回)・管理・評価・指導・FB					
2023		・年3回(3/8/12月)保護者・選手研 ・個人カルテ作成					
2022	・指針、TR内容の評価、見直し、修 ・チームサポート						
2021	・U-16までの指導方針、TR内容決定						
2020	・ターゲットエイジの指導方針、TR内容作成 ・宮崎県の方角性、組織、方針を作成	・宮崎県栄養士会との連携・調整		・海外遠征実施 ・年1回 関東ユースチーム遠征 ・関東遠征	・高校1年生 県外選手発掘 ・ターゲットエイジ(U-8・9・10)の選手発掘・選抜 ・各地区・山間部の巡回指導	・年1回 宮崎県チームの広島遠征 ・年1回 サンフレッチェ広島スタッフの来県・指導 ・選手・指導者の評価・FBの実施(年3回)	・ターゲット選手・スタッフへの指導助言 ・選手・指導者の評価・FBの実施(年3回)

2 選手

継続的に質の高い育成環境の構築と系統性のある継続的な育成活動

目指すはグローバルな選手

宮崎という田舎(ローカル)の宮崎県選手で国スポ優勝！
将来世界(グローバル)で活躍できる人間性とサッカーに必要な資質を備えた選手



宮崎県の現状

- 強み** 一体感・チームワーク・ハードワーク・素直・根気強い・真面目・栄養豊富な食事
- 弱み** 判断の伴わないプレー・戦術理解が乏しい選手・質の高い一貫指導が不足

3 指導者

2027少年男子(U-16)優勝！ 認知・判断・実行 スパイラルアップ



戦術的行動プロセス



戦術メモリとは

- ・経験値を高めることによりより良い状況判断を蓄積して行くこと
- ・獲得した戦術メモリを使ってより的確な判断をすること。
- ・良い認知、良い判断、良い実行を引き出すためのコンディション(能力や行動特性)の蓄積。
- ・戦術メモリは、活用しないと減衰し、活用すればするほど増幅するものである。
- ・TRやGameなどの経験値から増幅する部分とレクチャーや対話、自らの創造力によっても増幅する部分がある。